

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和4年度 第1回 常任理事会 議事録

令和4年7月6日19時00分、Web会議ツールZoomによるWeb会議において、理事11名出席の下、臨時常任理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、21時00分に散会した。

日時：令和4年7月6日（水） 19：00～21：00

場所：インターネット会議システム ZOOM を使用し、Web 会議形式で実施。

出席：（理事）大場、寺門、小森、山倉、細田、浅野、後閑、稲葉、小山、田口功、松本
三井住友海上 高橋 晃弘様

書記：松本

【 I 審議事項】

1. サイバー保険の説明 事務局 小森局長 → 審議継続(メールでの理事会決裁)

<審議概要>

- ・ネットの個人情報の漏洩に対するサイバー保険のついての理解を進めるために三井住友海上の高橋様にご講義、保険の内容説明をしていただいた。
- ・改正個人情報保護法により個人情報が漏洩した場合、どのような情報が漏洩したかを30日以内に個人情報保護委員会に報告することが義務化されている。
- ・サイバー攻撃は年々増加傾向にあり、近年では病院でもサイバー攻撃を受けるケースが増えてきている。
- ・保険の内容は個人情報保護委員会などの公的機関への報告、マスコミ報告、コールセンターの立ち上げ、必要情報を作成するための業者の紹介などが保険の内容に含まれている。
- ・保険の年間費用は6万円程度で加入することができる。
- ・会員の電子情報の漏洩以外にも紙ベースでの情報漏洩に対しても保険の対象になる。
- ・補償の対応はウイルスバスターなどのセキュリティソフトがパソコンに入っていなかったとしても対応可能
- ・サイバー攻撃や災害などで機能が損害を受けた場合の復旧も保障の対象になる。

<審議結果>

- ・後日、資料と見積もりを全理事にメールで決裁を行う。

2. OT×プロフェッショナル 事務局 小森局長 → 審議継続

<審議概要>

- ・初めての事業ということでどのような内容で進めるか議案書に上げた。
- ・今回は視能訓練士との対談ということで1月ごろを予定して準備を進めることになった。
- ・対談していただく視能訓練士の講師の先生の選定は日本視能訓練士協会または大学の先生への打診を予定している。学术局と連携して進める。
- ・広報についてメルマガやHPのほか、年度末に広報局でほかの職能団体に紙媒体での広報も行っているののでそこに載せられないだろうか。

<審議結果>

- ・講師選定と対談の詳細な方法については今後、話し合っていく。

3. 時給額改定について 財務部 後閑部長 → 審議継続(メールでの理事会決裁)

<審議概要>

- ・現在、研修などの運営補助代（アルバイト謝金）として、時給800円×2時間分でお支払いしているが、令和3年10月1日から茨城県の最低賃金が「時間額879円」となっているため、会計社から最低賃金法違反に触れると指導された。

- ・最低賃金から考えると 880 円でも最低賃金以上にはなるが、前回の見直しから約 30 円の引き上げとなっているため、900 円にするのが良いのではないか。
- ・現在、運営補助代の算出は「研修時間」ではなく、「実働時間（2 時間）」で計算している。扱う「時間」については今後審議が必要。
- ・講師謝金もこれまで会員は 2 分の 1 になっているが、これも変更が必要ではないか。

<審議結果>

- ・日当規定を時給 900 円に改定して良いかを検討。また、支給対象の時間についても審議していく。

4. 部局・委員会保有の現金管理方法について 財務部 後閑部長 → 継続審議

<審議概要>

- ・これまで各医療圏・委員会に預けている現金を年度末に回収して、新年度の各予算を再度お渡していた。
- ・しかし、コロナの影響で、回収ができずに年度を跨ぐことがあったが、会計社から、年度末に回収するのが一般的と指摘されたため、今年度末は回収して良いかを相談したい。
- ・コロナ禍になってから年度末に回収ができずに、医療圏や委員会から申告があった予算を振り込んだことがあったが、やり取りの中で保有現金の管理が複雑になってしまう可能性がある。
- ・現金管理を財務部で一本化するのも一つだが、必要物品の購入等は財務部で対応不可のため、各事業の担当者に今後も対応していただく。また、財務部で全ての現金を管理する場合、業務内容がますます複雑になるため、徐々に見直しを図りたい。

<審議結果>

- ・年度末に各医療圏、委員会活動の予算の回収、もしくは把握し振込方法については継続審議となる。

5. LINE アカウントの運用について 広報局 小山部長 → 継続審議

<審議概要>

- ・LINEWORKS の場合グループを組まないと連絡が行えず、会員に対して一斉に連絡を取ることが難しい。
- ・公式 LINE アカウントを再度登録して、LINEWORK は各委員会で使用するのには良いのではないか。

<審議結果>

- ・再度公式 LINE アカウントの登録を試みる。

【Ⅱ 報告・連絡事項】

1. 学会の進捗と予算修正について 学会部 浅野部長

- ・学会について 2 月 12 日、その後オンデマンドで 2 週間配信予を予定している。
- ・一般演題募集は 8 月 1 日～31 日まで募集する。
- ・今回の学会は会場型の予算を組んでいたが、オンデマンド型の予算に変更になった。
- ・web システムの契約を今後進める予定

2. 生活期リハビリテーション協議会 地域貢献局 細田部長

- ・在宅指導者研修会を 12 月～1 月に開催予定

3. 3D プリンター研修会

- ・県立医療大の木口理事と相談している 地域貢献局 細田部長
- ・研修の形式については対面、web で検討している

・令和4年9月4日（日）9：00～ 茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて開催予定

以上